

秋の深まりを感じる季節となりました。本校では、10日に前期の終業式を行い、14日から後期がスタートしました。今年度から2学期制となり、1年の折り返し地点を迎えています。これからは、ハロウィンや例大祭など、地域の行事も盛りだくさんです。子供たちにとっても、学びと交流の貴重な機会となります。地域の皆さまには、行事の実施に際しまして、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## みんなの願いをのせて

8月16日(土)、恒例の「子ども灯籠流し」が実施されました。

今年は浜田小から104名の児童とその保護者、さらに昨年に続き上大野小からも10名ほどの児童と保護者が参加しました。天候にも恵まれ、たくさんの灯籠が川面を美しく彩りました。

初めて参加する1年生のためには、7月15日(火)に「歴史・自然プロジェクト委員会」の小林宏次様より「灯籠の作り方」をご指導いただきました。子供たちは、自分の灯籠を流す日を楽しみにしながら、思い思いの絵を描いたり、組み立てたりしました。

当日参加した児童からは、「自分で作った灯籠が流れて行くのを見て楽しかった。」「友達と一緒に流せてうれしかった。」といった声も聞かれ、夏のよい思い出となったようです。この行事を支えてくださった地域の皆様に、心より感謝申し上げます。



## 「福寿のつどい」に6年生が2名参加

9月14日(日)、竹隈市民センターで恒例の福寿のつどいが開かれました。浜田小学校から6年生が2名参加し、作文を発表しました。1人目の児童は、自分の祖父母との思い出を通して、「今を大切に生きること」について話をしました。2人目の児童は、祖母との関わりや、地域の方から元気なあいさつをもらった経験から「自分も明るく元気なあいさつを返していきたい」と語りました。心のこもった発表に、会場の皆さんも温かく耳を傾けてくださり、児童にとっても貴重な体験となりました。今後も地域の方々とのおふれ合いを大切にしていきたいと思っております。



## 奉仕作業で 校庭 すっきり

9月29日(月)には奉仕作業が行われました。大変暑い中でしたが、保護者の方59名に加え、地域学校協働活動協力員の方、女性会や高齢者クラブ、住みよい浜田の会の方など11名にも参加していただきました。10月に校庭で行われる市民運動会に向けて除草作業をしていただき、教職員や子供たちだけではなかなかできないところまできれいにさせていただきました。ご協力ありがとうございました。



## 仲間と共に学んだ宿泊学習

9月24日(水)25日(木)と5年生が水戸市少年自然の家で宿泊学習を実施しました。

1日目はカレーライスづくりに焼き杉、キャンドルサービスなどを行いました。キャンドルサービスでは、厳かな雰囲気の中、火の神からいただいたあかりを手にし、仲間と共に過ごすことの大切さを改めて感じる時間となりました。

2日目はウォークラリーです。地図を頼りにグループで協力しながらゴールを目指しました。喧嘩してしまったり、なかなか進まない班もありましたが、全ての班が制限時間内にゴールすることができました。今回の経験を通して培った絆と決意を、これからの日々の生活や学習に生かして行ってほしいと願っています。



## ボランティアの方々に支えられて安全に活動

5、6年生の家庭科の学習では、今年度も食生活改善委員会・女性会の皆さまの方々にお力添えをいただいています。調理実習では安全に包丁をできるように見守っていただいたり、裁縫ではミシンの使い方や基礎の縫い方を丁寧に教えていただいたり、子供たちは安心して意欲的に学ぶことができています。12名の方々が毎回交替で2～3名ずつ来校してくださいました。保護者の方に何回か入っていただくボランティアは他校でもありますが、これだけ、組織的に入ってくださる取組は、ありません。6年生は、ナップザックを作っていましたが、分からないことを聞きながら安心して取り組む姿が見られました。お忙しい中ご協力いただいている皆様に心より感謝申し上げます。後期の授業でも、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

